

三芳町(埼玉県)

交流先：マレーシア セランゴール州 ペタリングジャヤ市、マレーシアデフスポーツ協会

- 1989年に地元の東入間青年会議所とペタリングジャヤ市の青年会議所が姉妹協定を締結したことを契機に交流を開始し、2017年に三芳町とペタリングジャヤ市で姉妹都市協定が締結された。
- 文化、芸術、教育、都市農業、建設、安全、衛生、その他の分野における姉妹都市交流を継続的に促進してきた。特に町内中学生のペタリングジャヤ市派遣事業やペタリングジャヤ市で開催され、参加国がそれぞれの国の伝統芸能等を披露する「国際フォークロアフェスティバル」への参加、ペタリングジャヤ市在住のろう者アーティストの作品視察及び三芳町への招待など、相互の交流が進められている。
- また、マレーシアのパラリンピック委員会と「東京2020パラ大会の事前キャンプ及び事後交流の協定」を締結し、マレーシアの共生社会ホストタウンとして登録された。これを契機に、マレーシアデフスポーツ協会との面会が実現し、東京2025デフリンピック大会に向けた事前キャンプの実施及び交流の計画について協議し協定の締結に至った。
- 三芳町では、2021年からペタリングジャヤ市出身者を会計年度任用職員として採用し、マレーシアの魅力発信やホストタウンに関する様々な事業をサポートし、日本とマレーシアの架け橋となっている。
- その他にも、ペタリングジャヤ市や在マレーシア日本国大使館からの依頼によりセランゴール州自治体訪問団やマレーシア財務省の視察も受け入れ、姉妹都市以外の自治体との交流も活発になっている。



2017年12月19日姉妹都市提携調印式



国際フォークロア・フェスティバルの様子



マレーシアデフスポーツ協会来町時の様子

第19回自治体国際交流表彰の受賞団体の取組について

公益財団法人 長岡市国際交流協会（新潟県）

交流先：アメリカ合衆国 フォートワース姉妹都市協会／ドイツ連邦共和国 トリアー独日協会／
アメリカ合衆国 ハワイ日米協会、ハワイグローバル教育財団、ホノルルフェスティバル財団

○フォートワース市（アメリカ合衆国テキサス州）

- ・長岡市市制施行80周年の記念事業の1つとしてアメリカ合衆国の都市との姉妹都市締結が採り上げられ、いち早く長岡市との姉妹都市交流に関心を示したフォートワース市と1987年に姉妹都市を締結した。
- ・現在も例年事業として継続している「原信サマースカラシップ」や「フォートワース中学・高校生グループ受入」などの青少年教育交流をはじめ、スポーツ・文化交流など、長年にわたり幅広い分野での交流を展開している。

○ホノルル市（アメリカ合衆国ハワイ州）

- ・ホノルル市で開催された日米市長交流会議において、日米開戦の契機となった真珠湾攻撃の指揮をした山本五十六が長岡出身であり、本来開戦に反対したものの政府の決定により従わざるを得なかったことを説明したことが、両市が平和交流を始めきっかけとなった。その後、市民交流や青少年交流を重ね、2012年に姉妹都市を締結した。
- ・世界平和をテーマに青少年交流や市民訪問団の訪問などを通じて相互理解を深め、日米友好関係の推進への貢献を図る。

○トリアー市（ドイツ連邦共和国ラインラントプファルツ州）

- ・トリアー市と姉妹都市締結をしていたフォートワース市を通じ、トリアー市と長岡市が友好関係を築くこととなり、姉妹都市締結までは至らなかったものの、1995年、友好都市として交流することについて合意書を交わした。以来、スポーツ交流などを重ね、市制100周年にあたる2006年に姉妹都市を締結した。
- ・長岡市の高校生による「青少年国際スポーツキャンプ」への参加や、トリアー市からの青少年グループ受入や市民訪問団の受入を通じた交流を続けている。



原信サマースカラシップ（フォートワース市）



青少年交流（ホノルル市）



青少年国際スポーツキャンプ（トリアー市）

第19回自治体国際交流表彰の受賞団体の取組について

北九州市(福岡県)

交流先：ベトナム社会主義共和国 ハイフォン水道公社、ハイフォン下水道排水公社

- 2009年からの経済・文化など市民レベルでの交流、国際技術協力の推進などの取組を経て、2014年に姉妹都市協定が締結された。現在10の上下水道に関する協定及び覚書を交わし交流を続けている。
- 2024年5月にはハイフォン市に整備され現在稼働中の「北九州市が独自に研究開発した高度浄水処理である上向流式生物接触ろ過設備(通称U-BCF: Upward Biological Contact Filtration)」について、運転技術習得に向けた技術協力に関する新たな覚書を締結した。
- 下水道の分野では、下水処理場の運転管理マニュアルの作成や、ハイフォン市民と共同で浸水対策訓練を行うなど交流を行った。
- こうした活動について、テレビ番組で放送されるなど、現地でも注目されており、またYouTube・SNSの活用、ホームページ掲載によるオンライン媒体での広報活動を展開している。
- 外務省及び学校と共に実施する出前講演や、修学旅行の海外事業に関する学習支援、学校が実施する海外学習への協力など、国や関係機関と連携しながら、国際協力への理解を深める活動を行い、地域社会へ貢献している。



U-BCF技術協力に係る覚書締結の様子



北九州市職員の現地派遣の様子



現地での技術指導の様子